

(参考資料)

## 2023年度（令和5年度） インターネット活用業務実施計画案 主なポイント

### NHKプラス

- **原則すべての放送時間で同時配信を提供**  
総合テレビ1日24時間・Eテレ19時間程度  
※2022年度と同様
- **地方向け番組の提供**  
18時台ニュースの見逃し番組配信を拡大し、  
すべての放送局の配信実施  
※2022年度は拠点放送局（8局）、  
関東甲信越（6局）、関西（5局）の配信実施

### 実施に要する 費用

- **2号受信料財源業務の費用は197億円**  
※2022年度予算は190億円

### 周知広報

- **放送番組の周知広報**  
衛星波の再編にあたり新チャンネルの魅力を  
伝える

### 3号受信料財源業 務による新サービス

- **在外邦人向けテレビサービス「NHKワールド・プレミアム」を動画配信事業者にも提供**  
※費用は3号受信料財源業務で0.8億円